

# 今、学校園がおもしろい!!

2019年5月16日

## 『安心・安全な教育環境醸成と主体的に考え、行動する子どもの育成』

教育長 奥 真弥

平成31年度がスタート。そして、新時代「令和」の幕開けです。教育委員会では、今年度も「たしかな安心・安全と主体的に考え行動する学びの創造」を最重要課題として、新たな施策を下記のとおり推進してまいります。

### ■学びの支援

- ①新学習指導要領の趣旨をふまえ、「泉佐野スタンダード」を活用し、主体的・対話的で深い学びの実現を図ります。
- ②集団の質的向上と授業改善を図るため、今年もモデル校を設置し、一年間を通して講師派遣を行い支援します。
- ③外国語教育では、ALTを拡大して授業を支援。また、オーストラリア海外英語研修では10名（昨年度5名）の中学生を派遣します。プログラミング教育では、研修をさらにすすめ、授業プログラムを作成します。
- ④学力向上の取組みに関する先進校に学ぶ研修を実施します。
- ⑤「子どもの主張」コンクールを実施し、子どもの主体性を引き出します。

### ■安心・安全の支援

- ①SSWを各中学校区へ配置。学校、家庭の支援、相談体制を充実させます。
- ②いじめ等、生徒指導の諸課題に適切に対応するとともに、それらの未然防止のための取組みを学校全体で推進するため、人員加配をすすめます。
- ③「いじめ防止等に関する条例」の制定に向け、教育委員会内外の検討・調整をすすめます。
- ④各小学校通学路に、今年度も防犯カメラを1台ずつ設置します。また、昨年度試行した登下校見守りアナウンスを本格実施します。
- ⑤防災教育をさらに推進します。また、津波浸水危険区域校区を対象に被災地訪問学習を実施します。
- ⑥今年度より就学援助制度において、入学準備金を国基準まで引き上げました。昨年度試行した高校入学準備金給付では、今年度の本格実施に向け、制度設計を行います。

### ■その他

- ①ICT教育の推進と、子どもへの指導に集中できるよう教員の事務の効率化を図るため、教員へのノート型パソコンの配備等をすすめます。
- ②全小学校をカバーする加配教員を位置づけ、子どもが運動、スポーツに親しみ、体力、運動能力を向上させる取組みをすすめます。

## 平成31年度（2019年度） 教育委員会事務局 指導主事体制

担当課	氏名
教育総務課	十河 統治
	山岡 史賢
学校 教育 課	和田 哲弥
	渡辺 健吾
	中村 絵里
	辻本 知嗣
	古谷 大助
	近藤 輝史
	古谷 秋雄
人権 教育 係	北林 慧
	青屋 智久



青屋 指導主事 奥 教育長 溝口 教育部長 川崎 教育総務課長 木ノ元 学校教育課長

どうぞよろしくお願ひいたします。

## 『よろしくお願ひします』 教育総務課長 川崎 弘二

本年4月の人事異動により、教育総務課長として着任しました。鶴原地区青少年会館と榎井地区青少年会館の青少年課配属として教育委員会を2回経験しましたが、本庁での事務局勤務は初めてとなります。次代を担う子どもたちの健やかな成長を支えていくため、これまでの経験等を活かすとともに職場の皆様や関係機関とのご支援ご協力を賜りながら頑張っている所存ですので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 『新しい時代とともに』 学校教育課 指導主事 青屋 智久

21世紀の幕開けとともに小学校教員として歩み始め、18年間、小学校の教壇に立ってまいりましたが、「令和」に改元されることが決まった今年度より学校教育課の指導主事として、新たなスタートを切ることになりました。学校現場では、目の前の子どもたちが豊かな心を育み、未来を切り拓く力をつけるため、日々奔走してきました。できなかったことができるようになったときの喜びの表情は、私自身の喜びにもつながり、毎日の原動力になっていました。現場を離れ、子どもたちの顔を見るのが少なくなったことは、非常に寂しく感じる場所ではありますが、泉佐野市全体の子どもたちが喜びの表情であふれるよう、そして、現場の先生方を一部でもサポートできるよう、微力ではありますが、頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。